

私の庭は

# コリウスガーデン

jardin  
ハルディン



## 特長

誰でも簡単に楽しめる！

葉色が多彩、葉の形も  
さまざま、素敵な彩りの  
コリウスガーデンができる

初夏から秋まで  
長い間楽しめる

生育が早く、丈夫で  
育てやすい

楽しみ方がたくさん！  
花壇、鉢植え、寄せ植  
え、トピアリー仕立て、  
植栽にもおすすめ

栄養系コリウス

一年草

シソ科コリウス属

観賞期：5月下旬～11月上旬

※関東基準

商品サイズ 9cm

### 生育環境

日当たりから半日陰、温度は20～30℃で元気に生育する。最低温度は15℃以上になれば、戸外でも育てられる。

### 植え付け

植え付け時期は、5月から7月までがおすすめ（関東基準）

コリウスの根鉢はくずさずにそのまま植える。植え替えや花壇に植える時も、根を傷めないように、そのまま植える。

### 置き場所

鉢植えなどは日当たりがよいが、夏の日中は半日陰の方がよい品種がある。（ときめきリンダは弱光線がよい。）

### 耐寒性

弱い、耐寒性なし。  
夜間10℃になると、徐々に弱ってくる。

### 耐暑性

強い。夏に元気に生育する。  
なかには強い日差しで葉色が悪くなる品種もあるが、初秋にはキレイな葉色が復活する。

### 用土

用土はそれほど選ばないが、排水のよい物がおすすめ。

### 肥料

肥料が強いと良い葉色が出にくい、長く効く緩効性肥料を入れて植えるとよい。鉢植えは、1ヶ月に1回程度の置き肥、あるいは液肥を2週間に1回程度かけると、生育がよくなる。

### 水やり

用土の表面が乾き始めてから、タップリとかける。鉢植えは大きくなったら水切れに注意するが、萎れてしまっても水やりをすれば回復する。

ただし、まだ株が小さい時や、用土が濡れている時に水やりすると、根傷みで生育が悪くなるので注意する。

### お手入れ

コリウスは伸びた茎をカットして形を整えることができる。どの位置で切ってもよいので、思い通りに仕上げる事ができる。

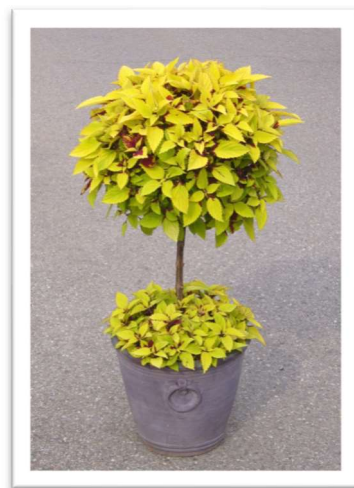
大きくなって花穂が出てきたら切り取るとよい。

### ポイント

コリウスは「温度」「光線」「肥料」によって葉色に変化する。夏、一時的に葉色が悪くなっても秋には素晴らしい葉色になる。



鉢植え



トピアリー仕立て



レッドヘッドの花壇